

# 株式会社 キーストーンテクノロジー

## LED植物工場システムで未来を照らす 人工光利用型植物工場

「LED 植物工場システムで未来を照らします」のキャッチフレーズのもと、「野菜を都市で生産し都市で消費する」というモデルに取り組んでいる企業です。自社でLED照明を使った野菜の水耕栽培装置を開発し、その装置を販売すると同時に、自社で栽培した野菜の販売も行っています。



代表取締役社長・CEO  
岡崎 聖一氏

### ● 栽培できる野菜の種類

LEDの光を使って野菜を栽培する装置を自社で開発し販売しています。栽培できる野菜は、サラダ用の葉物野菜やハーブなどです。この装置を使用すれば、ビルの中や狭いスペースの建物の中でも、野菜を短期間で成長させることができます。無農薬で安心な食物を、気候を気にしないで一年中安定して供給できます。植物が必要とする波長の光を選択して照射することにより、βカロチンやポリフェノールが豊富な野菜を、少ないエネルギーで効率的に育てることができます。

また、自社の装置で栽培した野菜を、「横浜・馬車道 ハイカラ野菜」と称して、横浜エリアの飲食店やマルシェに販売しています。

### ● 栽培装置の種類

栽培装置は家庭でも使用できる電球タイプの小型のものから、大規模な植物工場にも対応可能なユニット型のものまであります。卓上型植物工場の「sodatsu」や、「LED菜園ピッコロ」、「LED菜園Mini」などは、省スペースかつショーケースタイプなので、飲食店やレストラン、ホテル、社員食堂などに設置することができ、究極的な店産店消が実現できます。

使用するLEDランプは、超低消費電力のものを使用しています。植物の成長段階に応じて、赤、青、緑の各色を調光制御することにより成長を早めることが可能です。苗を植えてから約2週間の短い期間でスピード収穫できる野菜もあります。



▲ 横浜・馬車道 ハイカラ野菜



▲ 卓上植物工場「sodatsu」



▲ 店産店消植物工場システム  
「LED菜園ピッコロ」



▲ (株) コロワイドMD神奈川工場



▲ AGRI Oh!栽培システム収穫の様子

## ● 当初は苦勞されたそうですね。

会社設立後しばらくは研究を中心とし、事業としては厳しい時期が続きました。2008年から販売を開始し、売上に加速度がついてきたのは2011年頃からです。

2012年には外食大手のコロワイドに大規模な植物工場を設置しました。工場は密閉されて害虫が入らないため、農薬を使う必要がなく、ここで生産された野菜は消費者の健康の面で優位性を持っています。

2013年春には、(株)アグリ王と共同で新横浜に植物工場を作りました。ここはショールームとして活用されており栽培状況や設備などを見ることができます。見学会やセミナー等も開催しています。

企業だけでなく一般の方向けに家庭用菜園用品のネット販売も行っており、家庭内でも使用できる植物栽培用LED照明(トルネードACE)や水耕栽培プランターなどを購入することができます。

現在、売上の大部分は植物栽培装置関係ですが、今後は自社で栽培した野菜の売上也伸ばしていく計画です。



▲ 植物栽培用LEDランプ  
「トルネードACE」

## ● 今後の計画

これから、野菜を都市で生産し都市で消費するという新しい農業スタイルをさらに広め、「大都市に農園を作る」という夢の実現を目指しています。将来は、装置メーカーに留まらず、第6次産業の進展にともなうビジネス・プラットフォームを提供したいと考えています。また、海外展開も視野に入れて取り組みを進めています。

### 会社概要

#### 株式会社 キーストンテクノロジー

本社：横浜市中区太田町5-68-5 明和ビル2F

TEL：045-222-3117 FAX：045-222-3118

設立：2006年8月

事業内容：植物工場用栽培装置の開発・製造・販売、および自社で栽培した野菜の販売

URL：<http://www.keystone-tech.co.jp/>

ネット販売URL：<http://led-saien.com/>